

【県教委の基本理念】
 “ふくしまの和”で奏でる、
 こころ豊かなたくましい人づくり

【市教委の目標】
 次代のいわきを担う、「生きる力」を
 身に付けた子どもの育成

【保護者・地域の願い】
 ○他人のことを思いやる生徒
 ○自ら挑戦し、最後までやり抜くことのできる生徒
 ○興味を持ったことに真剣に取り組み、解決できる生徒

誓 嚥

自立と貢献

めざす生徒像

心豊かな生徒(敬愛)

たくましい生徒(剛健)

自ら学ぶ生徒(自学)

育成課題

【めざす学校像】経営理念「未来創造」
 ○志を育む学校
 ○学び合い、高め合う学校
 ○信頼され、愛される学校

【めざす教師像】
 ○教員としての素養
 ○授業づくりと学びの創造
 ○児童生徒の理解と指導
 ○教職員の協働と学校づくり
 に関する資質を身に付けている教員
 ◎本校教職員は不祥事根絶を誓います。

生きて働く
 「知識・技能」を身に付けた生徒

学びを人生や社会に生かそうとする
 「学びに向かう力・人間性等」を身に付けた生徒

未知の状況にも対応できる
 「思考力・判断力・表現力等」を身に付けた生徒

☆ 学力向上グランドデザインの機能化を図ります。

- 全国学力・学習状況調査等の結果から課題を明らかにするとともに、課題解決に向けた具体的な手立てやそれを具現化する場面や時期、評価の指標や方法、時期等の観点から、グランドデザインの改善を図る。
- グランドデザインに位置付けられた手立てを、年間指導計画や日課表、月・週指導計画、学習指導案等に具体化して位置付け、授業において実践する。

☆ 学力向上を支える基盤づくりを行います。

- 自己マネジメント力の育成に向け、指導方針を明確にして、家庭学習の質的向上を図る。
- 教科書等を理解し評価しながら読む力や各種資料等に基づいて自分の考えを書く力を育成するなど、「読解力」の向上を図るための指導方法を工夫する。

☆ 教職員の内発的な改善力を引き出す学校組織マネジメントを推進します。

- 学校ビジョン（長期育成課題と今年度到達目標、実践改善指針と実践課題）や単元配列表（学びの地図）を共創し、実践交流型研修を行う。

☆ 育成を目指す資質・能力（3本柱）の「活用・発揮」を具現化するカリキュラム・マネジメントを推進します。

- 深い学び（育成を目指す資質・能力の「活用・発揮」）の質的充実を図る。
- 地域、市教委、民間との連携・協働によるカリキュラム・マネジメントを行う。

☆ 豊かな人間性・社会性を育みます。

- 校内研修等を通して、「考え、議論する道徳」への転換に向けた授業改善を行う。
- 地域の大人との交流、職場福祉体験、郷土学習、部活動等の豊かな体験活動を充実させる。
- 主体的、意欲的な読書活動の充実を図る。

☆ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を図ります。

- 目標や指導内容を3本柱で構造的に捉えるとともに、生徒が「学ぶ意義」を実感したり、「何のために学ぶのか」が明確になるように、単元（題材）及び本時のねらいを設定する。
- 総合的な学習の時間を中心として行われる横断的・総合的な課題について、探究的な学習活動の質的充実を図る。
- 生徒が見通しをもつて学習に取り組むことができるようにするとともに、授業のねらいに沿った振り返りやまとめの時間の充実を図る。

☆ 生徒指導の充実を図ります。

- 全教育活動を通して生徒指導の機能を生かした指導を行い、主体的な生活態度を育成するなど、生徒一人一人を伸ばす積極的な生徒指導を行う。

実践の指針

3つの資質・能力

活用・発揮

カリキュラム・デザイン

「社会に開かれた教育課程」の実現と家庭や地域社会とともにある学校づくりを目指します

- 教育の質的向上を目的とした、教職員の働き方改革に取り組みます。
- 生徒に育みたい資質・能力を明確にして、地域社会と共有・連携します。
- 地域の人的・物的資源を活用します。
- 教育方針や教育活動を家庭・地域社会に公開する機会を充実させるとともに、学校運営に対する意見を聴取し、教育活動の改善・充実を図ります。
- 必要な情報を適切に提供し、学校・家庭・地域社会が一体となって教育目標の具現に努めます。